

学校だより 第11号



～子供が育つ 大人が育つ 家庭・地域とともに育つ～

吹田市立豊津中学校 (06)6384-3275

令和6(2024)年 3月1日発行



『運動のススメ 2』

校長 中西 多恵子

昨年度もこの時期に、運動をすすめる話をしていました。今年も全国体力・運動能力、運動習慣等調査がかえってきました。中学校2年生を対象として行われた調査です。まもなく吹田市の分析もホームページにアップされることと思いますが、市の結果と比較すると、男子は握力、女子は長座体前屈、ハンドボール投げで上回っていることがわかりました。吹田市全体の課題としては、握力、上体起こし、反復横跳び、ボール投げが挙げられています。

また、質問紙調査において、「運動やスポーツをすることが好き」と答えた生徒は、男子91%、女子74%と、市の平均を上回っています。「体育の授業が楽しい」、「進んで体育の学習に参加している」割合も90%程で、運動を楽しむ素地が十分に備わっています。あわせていわゆるスクリーンタイム、1日にどれくらい映像を視聴するかの調査結果については、2時間以上と答えた生徒の割合は、男子は市を上回り、女子は市を下回りました。

子供たちが健やかな成長を遂げることに、望ましい生活習慣を身に付けること、食事や睡眠、運動、そして、スクリーンタイムを自己管理することも欠かせません。大人も同じで、気づいたらスマホをずっと見ていた、なんていうこともよくありますね。気をつけないとなあ、と思うこともしばしばです。子供たちにもぜひ時々、毎日の自分の生活を振り返ってほしいと思います。

社会に出ると、必然的に運動する機会が少なくなります。体育や部活動等、存分に運動する機会は学生の特権です。十分に楽しみながら体力をつけていきましょう。

卒業式・入学式

令和5年度 卒業式 3月13日(水)午前 9時30分 開式

令和6年度 入学式 4月 8日(月)午前10時00分 開式

始業式

午前11時30分 開式

学年懇談会

3月18日(月)本校体育館で1,2年生の学年懇談会が行われます。時程は以下の通りです。

1年生 15時～15時50分 2年生 16時～16時50分

学校教育アンケート

今年度の学校教育アンケートの結果がまとまり、ホームページにグラフと分析をアップしております。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。結果を日々の教育活動に生かしてまいります。

部活動の活躍

女子卓球部 大阪府卓球団体戦

優勝()

男子卓球部 大阪府卓球団体戦

1部 第3位()

2部 優勝()

吹田市不登校ポータルサイト

吹田市のホームページ中に、不登校ポータルサイトが開設されました。下記のURL および、QRコードからアクセスできますのでご案内いたします。

URL:

<https://www.city.suita.osaka.jp/kosodate/1018281/1018294/1029927.html>

QRコード:



3月行事予定

※SC…スクールカウンセラー相談日

	曜	行事予定	昼食	備考
1	金			
2	土			
3	日			
4	月	公立一般選抜出願		
5	火			
6	水			SC
7	木			
8	金			
9	土			
10	日			
11	月	公立一般選抜入試	3年なし	
12	火	卒業式予行	3年なし	
13	水	卒業式		
14	木	球技大会(2年)		
15	金			
16	土			
17	日			
18	月	球技大会(1年)、学年懇談(1,2年)		
19	火	公立一般選抜発表		
20	水			
21	木	大掃除		
22	金	修了式		
23	土	春季休業日		
24	日			
25	月			
26	火			
27	水			
28	木			
29	金			
30	土			
31	日			

租税教室

先日、中学校3年生を対象に、吹田・摂津地区租税教育推進協議会のみなさんによる租税教室が行われました。各クラス2時間ずつの授業を受け、講義やグループワークをとおして、税や財政について理解を深めました。どのクラスでもワークに熱心に取り組み、じっくりと学習することができました。子供たちの感想からも、その成果がよくわかります。

- ・国や地方公共団体にたくさんの税金を納めていても、国は借金をしないと財政が追いつかないのだなと思った。
- ・このまま国のお金がなくなり、借金まみれになるのを防ぐということが大切だと思った。
- ・普段は消費税が身近にあるけど、税の授業を受けて50種類も税があることを知った。
- ・国はすごい税金をとるなと思っていただけ、だから救われていることもあるんだなと思った。
- ・今は自分たちがあまり支払っていない税金(せいぜい消費税)だけど、家で親に話を聞いてみると、自分たち家族もたくさんの税金を払っていることがわかった。
- ・税が具体的にどんな風に使われているのかをもっと調べたいなと思った。
- ・これからの税金がどうなっていくのかというところに興味を持ちました。授業を通して、税に対する見方が良いものへとかわりました。
- ・税の問題についてあまり考えてこなかったが、直接私たちに関わるものだから考えていかなければならないと思った。
- ・大人になったらすごく役立つなと思った。
- ・国民の収入はいろいろで平等に税金をとることは難しく、国の収入も簡単に増やすことはできないから、平等に考えるよりも多くとられる人には何かをあげるみたいなことをやるのはいいなと思った。
- ・少子高齢化が進んでいて国が借金をしている。自分たちが大人になったとき、消費税の割合などがすごいことになっているんだろうなと思った。
- ・家に帰ってから家族ともいろいろなことを話、知識を深めることができ、今まで、横目でみるだけだったニュースも、関心を持つようになりました。

- ・大人になればたくさんの税を払わないといけないんだなあと思った。税について自分たちで考える時間が楽しかった。
- ・税はみんな嫌いだけど、なくては国が機能しないのがわかった。
- ・少子高齢化が進むことが原因で、多くの税や、自分たちの生活に大きな影響を与えているんだなと思った。みんなが納得するような税の仕組みや集め方を考えるのは大変だし難しいけど、日頃から関心をもったり、少しでも考えたりすることはできると思うのでこれからしていきたい。
- ・子供は税金のことを考えなくてもいいと思ったけど、租税の授業をとおして、子供も関係しているんだなと思った。
- ・税のことに加えて、政治や福祉のことについても考えられたからよかった。
- ・この経験を実生活で役立てられたらいいなと感じた。
- ・所得が多い人は少ない人より多く税を払った方がいいなと思った。
- ・先生も税金をとられていることがわかった。
- ・ちゃんと税金を払います。
- ・税はいいことだけじゃない、と気づき、国の借金も日本全体ではすごく多いから、将来、自分たちが働きだしたら、借金を少しでもいいから減らしたい思いがすごくある。
- ・減税を求める人がいるが、そうすると公共サービスが少なくなることを知った。また、国の借金が増えていっているから、岸田首相は増税をしたいのだと理解した。
- ・今後増税されたら生活がどうなるのか気になる。
- ・税金を払うのは大変だと思うけど、税金で助かっている人がいるんだと思うと、大切に使うてもらおうと思いながら払うことができると思った。
- ・まだまだ税に関する問題は世の中にたくさんあって、一人ひとりが自分は関係ないと思わず、少しでも解決策を考えたり、興味を持つことが大切だなと思った。
- ・ずっと税とか、お金のことは難しいものだと思っていたが、私たちでも考えられることがあることに驚いた。
- ・大人になってまた思い出したい。
- ・生きていくためには税の知識は必要だから気になることは調べようと思った。
- ・累進課税の制度は所得の多い人に不満がたまるのが課題だと思うので、それを解決する方法はないかが気になった。
- ・消費税とか高くついでいやだと思ってたけど、何に使われているか知ろうと思った。
- ・消費税などはあまりよく考えることなく納めていたので、税の種類によって集める形式が違うと知って驚いた。

- ・国によって税の扱い方が全然違って面白かった。他の国のものも気になった。
- ・いつか自分でいろいろな税金を支払うとなると、ちゃんとできるのか少し不安になった。
- ・税金を集めるだけじゃ、借金は返せないんだなと思った。
- ・税をとるうえで、後世に必要なだけ集めるには何が最善なのかについて、班で話し合いをしながらワークできたのが楽しかった。
- ・消費税が年収の中で最も大きな割合をしめていることに驚いた。税金をたくさん集めなければ国債をなくすことはできないが、所得の少ない人から多く税金を集めてしまうと生活が苦しくなってしまうことがわかった。
- ・国の借金と社会保障費が年々高くなっていて、私たちの返すお金が増えて困る。
- ・大人になってもっと税と関わっていくと思うので、その時は今回の授業を思い出したい。
- ・税金をしっかりと払えばサービスは充実することがわかった。
- ・救急車の有料、無料については、メリット・デメリットが両方あるので決めるのは難しいと思った。
- ・多くのものは私たちの税金で買われていることを知った。税金の額が大きくても、その分手厚い保障をしてくれるならいいなと思った。
- ・自分たちが納めた税が、国でどう使われているかを知ることができてよかった。

今回の学習の様子が、YouTube 国税庁に動画で掲載されています。楽しみながら積極的に学習している子供たちの姿を是非ご覧ください。

URL:

<https://www.youtube.com/watch?v=mbqdv8evVIk>

QRコード:

